

学習のヒント ～学習方法～

テキストの「学びのサポート」Pix~xiも見てみましょう！次の学習方法を紹介しています。

- ①基本の学習モデル
- ②介護の専門知識を確認したい人へのおすすめの学習方法
- ③介護現場で必要な「話す力」「書く力」をアップさせたい人へのおすすめの学習方法
- ④近くに勉強する仲間がいない人へのおすすめの学習方法

◆動画で介護の専門の先生の説明を聞いてから、テキストで学習する方法

「介護の専門日本語 ミニ講義シリーズ」



読んでみましょう

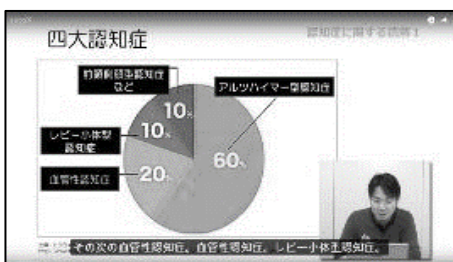


Check!

「介護の専門日本語 ミニ講義シリーズ」は、介護の専門の先生が高齢者の病気等について、わかりやすく説明しています。スマートフォンなどでアクセスして、動画を見ましょう。<http://nihongo.hum.tmu.ac.jp/mic-j/>動画を見たら、テキストの「読んでみましょう」を読んで、問題を解いてみましょう。最後にCHECK!で確認をします。動画を見た後に、テキストの問題とCHECK!を解いて、最後に「読んでみましょう」を読んで、復習する方法もあります。問題を解いていてわからないことがあったら、もう一度、動画を見てみましょう。

テキストと関係のある「介護の専門日本語 ミニ講義シリーズ」

- 第4課 関節リウマチ 「1-5 難病の利用者に関する読解」
- 第5課 パーキンソン病 「1-5 難病の利用者に関する読解」
- 第6課 糖尿病 「1-4 生活習慣病に関する読解」
- 第7課 脳血管疾患 「1-3 脳血管疾患に関する読解」
- 第8課 認知症の症状 「1-1 認知症に関する読解1」「1-2 認知症に関する読解2」
- 第9課 認知症の種類 「1-1 認知症に関する読解1」「1-2 認知症に関する読解2」
- 第12課 介護保険制度 「2-3 社会保障制度～介護について～」
- 第13課 介護保険のしくみとサービス 「2-3 社会保障制度～介護について～」



「介護の専門日本語 ミニ講義シリーズ」の動画

テキストに出てくる石井先生が説明しています。字幕を見ながら動画を見ることもできます。

「高齢者に多い運動器疾患」「高齢者の自立介護支援」など、テキストのテーマ以外の専門知識の動画もあります。

◆事例問題から必要な情報を取るための学習方法

国家試験問題を解こう

➔ 「予習ワークシート：事例を整理しよう」

国家試験問題には、事例を読んで問題に答える問題があります。事例は短い文章で、高齢者や障害者の病気や身体状況、生活、最近の様子などが書かれています。試験当日は、短い時間で、事例から必要な情報を読み取って、問題に答えなければなりません。まずは、事例問題に慣れるために、「事例を整理しよう」のワークシートで、事例に書かれている情報を表に整理する練習をしましょう。利用者のこれまでの様子や、今の状況に気をつけて読みましょう。

★2. 副教材 ; 「ワークシート」「語彙リスト」など <https://www.bonjinsha.com/wp/kaigo>

2. 「予習ワークシート：事例を整理しよう」(国家試験事例問題の読解の補助シート)

事例問題の例 (第31回国家試験より) ※2問とも、本テキストにのっていない問題です

●長い事例：総合問題1

●短い事例：問題73

そうごうもんだい
(総合問題1)

つぎ じれい よ もんだい もんだい こた
次の事例を読んで、問題114から問題116までについて答えなさい。

【事例】

さい だんせい つま さい ふたり く げつまえ のうしゅつ
Fさん(78歳、男性)は、妻(75歳)と二人で暮らしていた。1か月前に脳出血
(cerebral hemorrhage)で入院して、左半身の不全麻痺がある。立ち上がりや歩行に
かいじょ ひつよう つて て しょう ほこうくれん ふぜんまひ た あ ほこう
介助が必要なため、杖や手すりを使用して歩行訓練をして、杖歩行が可能になった。病
院のソーシャルワーカーの勧めで、Fさんは介護保険の申請をして結果を待っていた。
ある日、「医師から退院の許可が出た」と、妻から介護支援専門員(ケアマネジャー)
に連絡があった。
介護支援専門員(ケアマネジャー)は、「Fさんの退院後の在宅サービスを検討した
いので病院に集まってほしい」と、在宅支援の関係者に会議への参加を依頼した。訪
問介護員(ホームヘルパー)は、ケアプランの検討のために病院に行って、会議に参
加した。会議には、主治医、病棟看護師、理学療法士も参加した。トイレで転ぶので
はないかというFさんの心配について話し合った結果、トイレに手すりが必要だとい
うことになった。また、左足指に白癬(tinea)があり、薬が処方されていることも確
認された。

もんだい 73 Aさん(95歳、女性、要介護3)は、介護老人福祉施設に入所して6か月
になる。入所もない頃は、「買物に行きたい」「友達に会いに行きたい」と、いろ
ろ介護福祉職に要望したが、それらの要望には応えてもらえなかった。現在Aさん
は、認知機能障害はなく、身体的にも大きな変化や異常は認められない。しかし、
ほとんどの時間をベッドで過ごしていて、「どこか行きたいところはないですか」と
介護福祉職が聞いても、「ない」と答えるだけである。
Aさんの現在の状態を説明するものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

予習ワークシートの例 (第4課の一部)

●第32回 総合問題4

じれい よ じょうほう せいり
事例を読んで、Dさんの情報を整理しましょう。

年齢・性別	
病気	(30年前から)
生活の場所	
朝の症状	

◆ 「書く力」をつける学習方法

テキストの「自分のことばで話してみましよう」の質問に答えた後、話したことをワークシートに書いてみましょう。職場の日本人スタッフや日本語の先生など、他の人にワークシートを見せてチェックをしてもらうと良いでしょう。自分の言いたいことが相手に伝わっているか確認できたり、日本語の間違いに気が付くことができたりすると思います。

凡人社のサイトで、先輩たちが書いたことを見ることができますので、参考にしてください。書くことが苦手な人は、まず先輩たちが書いたことを読んでみて、まねしながら、自分の言葉で書いてみましょう。

★2. 副教材 ; 「ワークシート」「語彙リスト」など <https://www.bonjinsha.com/wp/kaigo>

3. 「復習ワークシート」(「話してみましよう」で話したことを書くシート)

4. 教師向け ; 教材使用の手引き

2. 「復習ワークシート」(学習者の例) [pdf] ➡ 先輩たちが書いたことを読むことができます。

復習ワークシートの例 (第1課の一部)

○書かましよう

「^{じぶん}自分のことばで^{はな}話してみましよう」(p.11)で^{はな}話したことを^か書かましよう。

1.

2.